

令和2年度第8回神戸市教育委員会会議の結果

※政策形成過程を公表する趣旨から、非公開とした会議項目のうち、会議後に方針等が公表されたものは、議論の過程の一部についても記載しています。

協議事項 10 中学校給食の魅力化について

副食（おかず）のうちメインの主菜について、保温機能のある食缶（保温食缶）を活用して温かいまま学校に配送し、教室でランチボックスに取り分けて給食を提供する、中学校給食の温かい給食モデル実施の中間報告があった。

生徒アンケートの結果では、「温かくておいしかった」という声が多い一方で、「準備に時間がかかり、昼食の時間が短い」等の意見があった。

教育長・教育委員からは、アンケート結果の詳細な分析が必要、学校活動への影響も含めて課題を検証し、今後の議論を進めるべき等の意見があった。

協議事項 18 市立学校園における新型コロナウイルス感染について

市立学校園における新型コロナウイルス感染について報告があった。

教育長・教育委員からは、児童生徒や教職員が感染した場合の学校名公表の基準について質問があり、事務局から、児童生徒や教職員が感染して学校内でクラスターが発生する可能性がある場合、適切に情報を提供して感染拡大を防止する必要があるため、原則として学校名を公表するが、学校内においてクラスターが発生する恐れのない場合は、公表を差し控えることとしていることについて説明があった。

また、教育長・教育委員からは、不要な混乱を招かないよう、児童生徒・保護者をはじめ、学校の教職員に新型コロナウイルスに関する正しい知識や対処方針等を知ってもらうことが必要等の意見があった。

協議事項 19 「GIGA スクール構想」に対応した教育活動の検討について

『「GIGA スクール構想」に対応した教育活動検討プロジェクトチーム』の立ち上げおよび議論・検討状況について報告があった。

教育長・教育委員からは、「GIGA スクール構想」に対する保護者の声を聞くことや学校の働き方改革につなげていくことが大切である、また、児童生徒の操作の習熟に合わせた対応が必要である等の意見があった。